

eco 検定アワード



環境と経済を両立させた「持続可能な社会」の促進を目的とする eco 検定では、eco 検定の合格者を“エコピープル”、その“エコピープル”が複数名集ったグループを“エコユニット”と呼称し、eco 検定で身に付けた幅広い知識を活かした環境活動のサポートを行っています。

そのサポートの一環として、後に続く人々や団体、企業の活動の一助としてもらうことを目的とし、エコピープルおよびエコユニット、そして eco 検定を上手に活用する企業などを称える場を設け、それらの活動内容を広く周知する『eco 検定アワード』を実施しています。

このたび、「eco 検定アワード2019」の開催が11月22日（金）に決定しました！

アワード受賞者の表彰式と事例発表、「eco-MASTER GRAND PRIX 2019」の表彰式、交流懇親会を実施します。

1つのプログラムからご参加いただけます。エコピープル、エコユニットの皆さまからのお申込みをお待ちしています！。

eco 検定アワード2019受賞者

エコユニット部門

大賞	大和リース株式会社（大阪府）
優秀賞	エスベック株式会社（大阪府） カネパッケージ株式会社（埼玉県） 国立大学法人岐阜大学（岐阜県） プランシエス株式会社（大阪府）
奨励賞	ブラザー販売株式会社（愛知県）

エコピープル部門

大賞	田原 正康 氏（ワイエイシイエレックス株式会社）
優秀賞	伊藤 哲郎 氏（三井住友建設株式会社） 上野山 友之 氏（和歌山県有田川町役場） 大沼 晴彦 氏（特定非営利活動法人 うつのみや環境行動フォーラム） 下司 聖作 氏（株式会社ノーリツ）